売注文 / 買注文

項目	ページ
売注文/買注文の表示方法	1
成行	4
通常/IF(指値・逆指値・トレール・BID判定買逆指・ASK判定売逆指)①	11
通常/IF(IF-DONE/IF-OCO)②	18
時間指定	29
OCO	37
ストリーミング	43

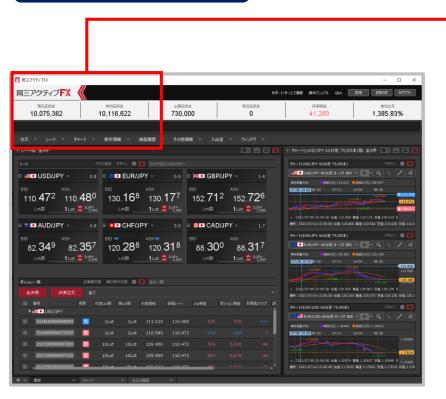
売注文/買注文画面の表示方法①

取引画面上部の【注文】メニューから、新規注文画面を表示することができます。

新規注文画面からは、成行、ストリーミング、指値、逆指値、トレール、時間指定成行、時間指定指値、時間指定逆指のほかIF-DONE、IF-OCO、トリガーなど様々な注文が発注できます。

拡大

新規注文画面の表示方法①





①取引画面上部の【注文】メニューをクリックします。

売注文/買注文画面の表示方法②

新規注文画面の表示方法②



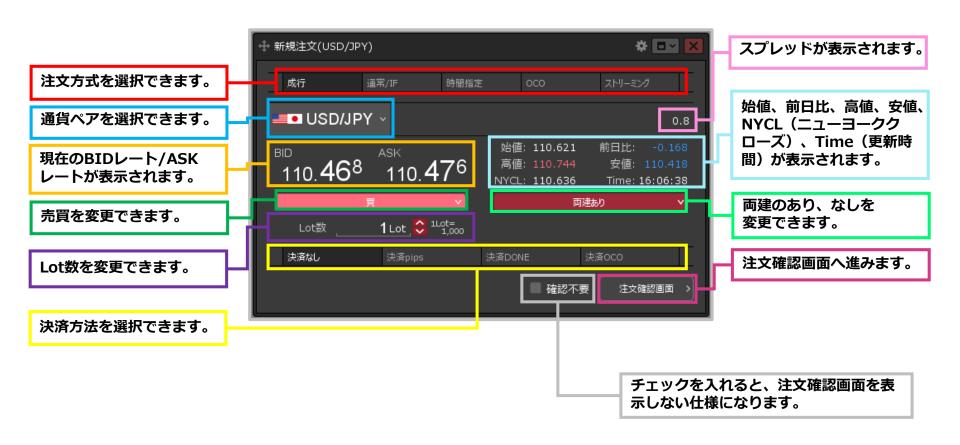
② 【売注文】または【買注文】をクリックします。 ここでは【買注文】をクリックします。



③【新規注文】画面が表示されました。 ここから、新規注文を発注できます。 注文方法の詳細は、各注文方法のマニュアルをご参照ください。

新規注文画面の概要

新規注文画面の概要



成行注文①

【新規注文】画面から、成行注文を発注することができます。

成行注文①



①【新規注文】画面上部の【成行】をクリックします。



- ②【通貨ペア】【売買】【両建】【Lot数】を設定します。 決済注文を同時に設定することもできます。
- ※設定方法は次ページをご参照ください。

成行注文②

成行注文②

【通貨ペア 】【売買】【両建】【Lot数】



成行注文③

成行注文②

【決済なし】【決済pips】



pip差または値幅を指定して決済注文を発注できます。



1 発注したい決済注文にチェックを入れます。

逆指値

2 右側の【執行条件】は「逆指値」「トレール」 「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」から選択できます。

トレール

※「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」は、設定することで利用可能できます。設定方法は「Lot数の簡単入力ボタン〜BID判定買逆指・ASK判定売逆指」のマニュアルをご参照ください。

3 【pip差】をクリックして赤枠に 数字を直接入力するか、下部の入 力補助ボタンで入力し、【OK】 ボタンをクリックします。



ASK判定売逆指

- ※入力の単位はpipsです。
 - 例) USD/JPY: 50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
 - 例) EUR/USD: 0.01000の場合…

1000pips、0.00300の場合…300pips

- ※【執行条件】を「トレール」にした場合、【pip差】は 【トレール】の表示になり、入力の単位が値幅になります。
 - 例) USD/JPY トレール幅10銭 (=100pips) …「0.1」と入力
 - 例) EUR/USD トレール幅 10pips…「0.0001」と入力

成行注文4



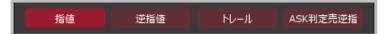
【決済DONE】



「指値」「逆指値」「トレール」から決済注文を発注できます。



1 【執行条件】をクリックして、「指値」、「逆指値」、 「トレール」、「BID判定買逆指」または 「ASK判定売逆指」から選択できます。



- ※「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」は、設定をすることで利用可能となります。設定方法は「Lot数の簡単入力ボタン~BID判定買逆指・ASK判定売逆指」のマニュアルをご参照ください。
- 2 【レート】をクリックして赤枠に数字を直接入力するか、下部の入力補助ボタンで入力し、【OK】ボタンをクリックします。



- ※【執行条件】を「トレール」にした場合、【レート】は【トレール】の表示になり、入力の単位が値幅になります。
 - 例) USD/JPY トレール幅10銭(=100pips)…「0.1」と入力
 - 例) EUR/USD トレール幅 10pips…「0.0001」と入力
- **3** 入力した【レート】によって、予想損益が表示されます。

成行注文⑤

成行注文② [決済OCO]



「指値」+「逆指値」または、「指値」+「トレール」の どちらかで決済注文を発注できます。

OCO1 執行条件 指値 (利確) 2 → 109.580 \$ 2 → 110.580 \$ 3 → 担損益 988円 988円 1 → 四の 「本人二名 (作)」 (本人 「文学校 (本人) 「大人二名 (作)」 (本人 「文学校 (本人) 「大人一名 (作)」 (本人 「文学校 (本人) 「大人二名 (作)」 (本人 「文学校 (本人) 「大人一名 (作)」 (本人 「文学校 (本人) 「大人一名 (作)」 (本人) 「大人一」 (本人) 」 (本人) 「大人一」 (本人) (本人) 「大人一」 (本人) 「大人一」 (本人) (本人)

1 右側の【執行条件】は「逆指値」「トレール」「BID判 定買逆指」または「ASK判定売逆指」から選択できます。



- ※「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」は、設定をすることで利用可能となります。設定方法は「Lot数の簡単入力ボタン〜BID判定買逆指・ASK判定売逆指」のマニュアルをご参照ください。
- 2 【レート】をクリックして 赤枠に数字を直接入力する か、下部の入力補助ボタン で入力し、【OK】ボタン をクリックします。



- ※【執行条件】を「トレール」にした場合、【レート】は【トレール】の表示になり、入力の単位が値幅になります。例) USD/JPY トレール幅10銭(=100pips)…「0.1」と入力
 - 例) EUR/USD トレール幅 10pips…「0.0001」と入力
- **3** 入力した【レート】によって、予想損益が表示されます。

成行注文⑥

成行注文③



- ③設定完了後、【注文確認画面】ボタンをクリックします。
- ※確認不要にチェックを入れていると、【注文確認画面】ボタンが 【注文送信】ボタンになり、クリックすると発注します。



④【注文確認】画面が表示されます。 内容を確認して【注文送信】ボタンをクリックします。

成行注文⑦

成行注文④



⑤注文成立のメッセージが表示され、成行注文が成立しました。

※ポジション一覧にポジションが表示されない等あれば、必ず注文履歴で注文・約定状況をご確認ください。 ※決済注文を同時に設定した場合は、決済注文も発注されます。

通常/IF (指値・逆指値・トレール・BID判定買逆指・ASK判定売逆指) ①

【新規注文】画面から、指値・逆指値・トレール・ BID判定買逆指またはASK判定売逆指注文を 発注することができます。

指値・逆指値・トレール・ BID判定買逆指・ASK判定売逆指注文①



①【新規注文】画面上部の【通常/IF 】をクリックします。



- ②【通貨ペア】【売買】【両建】【Lot数】 【期限】 【執行条件】【レート】または【レート差】 【トリガー】を設定します。
- ※各項目の設定方法は次ページをご参照ください。
- ※決済注文を同時に設定することもできます。設定方法は 「通常/IF2 (IF-DONE・IF-OCO)」のマニュアルをご参照ください。

通常/IF (指値・逆指値・トレール・BID判定買逆指・ASK判定売逆指) ②

指値・逆指値・トレール・ BID判定買逆指・ASK判定売逆指注文②

【通貨ペア】【売買】【両建】【Lot数】の設定



通常/IF (指値・逆指値・トレール・BID判定買逆指・ASK判定売逆指) ③

指値・逆指値・トレール・ BID判定買逆指・ASK判定売逆指注文②

【期限】の設定



クリックすると「無期限」、「当日」、「日付指定」、 「時間指定」を選択することができます。



- **1**注文が約定するか、取消を行うまで注文中のままです。
- 2 当日(営業日)のニューヨーククローズ時点で取消となります。
- 3 指定した日(営業日)の ニューヨーククローズ時点で 取消となります。日付の欄を クリックすると、 カレンダーが表示され日付を 選択することができます。



4 指定した日時に取消となります。日付の選択後、時間の欄をクリックして時、分をそれぞれ直接入力します。

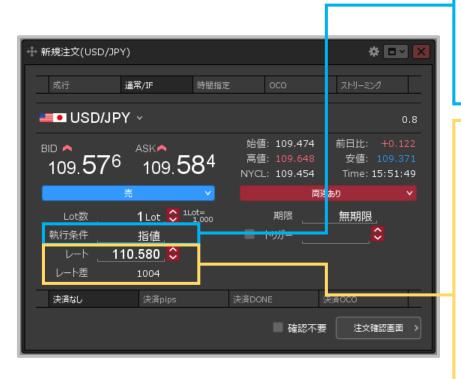


5 期限の設定が完了したら【OK】ボタンをクリックします。

通常/IF(指値・逆指値・トレール・BID判定買逆指・ASK判定売逆指) ④

指値・逆指値・トレール・ BID判定買逆指・ASK判定売逆指注文②

【執行条件】【レート】【レート差】の設定



クリックすると「指値」、「逆指値」、「トレール」、 「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」を切り替 えることができます。



※「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」は、 設定をすることで利用可能となります。設定方法は 「Lot数の簡単入力ボタン〜BID判定買逆指・ ASK判定売逆指」のマニュアルをご参照ください。

【レート】【レート差】のどちらかをクリックすると入 力することができます。赤枠に数字を直接入力するか、 下部の入力補助ボタンで入力し、【OK】ボタンを クリックします。入力後、各項目は連動します。



- ※【レート差】の入力の単位はpipsです。
- 例) USD/JPY: 50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
- 例)EUR/USD:

0.01000の場合…1000pips、0.00300の場合…300pips

- ※【執行条件】を「トレール」にした場合、【レート】は 【トレール】の表示になり、入力の単位が値幅になります。
- 例) USD/JPY トレール幅10銭(=100pips)…「0.1」と入力
- 例) EUR/USD トレール幅 10pips…「0.0001」と入力

通常/IF (指値・逆指値・トレール・BID判定買逆指・ASK判定売逆指) ⑤

指値・逆指値・トレール・ BID判定買逆指・ASK判定売逆指注文②

【トリガー】の設定



チェックを入れるとトリガー注文の設定をすることができます。



赤い部分をクリックすると、レートの入力画面が表示されます。 赤い部分に数字を直接入力するか、

下部の入力補助ボタンで入力し、 【OK】ボタンをクリックします。



「トリガー注文」とは、「○○円になったら指値を発注する」 というように、指値や逆指値等の発注予約ができる注文方法で す。

※執行条件を「トレール」、「BID判定買逆指・ASK判定売逆指」を 選択されている場合は、ご利用できません。

通常/IF (指値・逆指値・トレール・BID判定買逆指・ASK判定売逆指) ⑥

指値・逆指値・トレール・ BID判定買逆指・ASK判定売逆指注文③



- ③設定完了後、【注文確認画面】ボタンをクリックします。
- ※確認不要にチェックを入れていると、【注文確認画面】 ボタンが【注文送信】ボタンになり、クリックすると 発注します。



④【注文確認】画面が表示されます。 内容を確認して【注文送信】ボタンを クリックします。

通常/IF (指値・逆指値・トレール・BID判定買逆指・ASK判定売逆指) ⑦

指値・逆指値・トレール・ BID判定買逆指・ASK判定売逆指注文③



⑤注文成立のメッセージが表示され、注文が発注されました。

※決済注文を同時に設定した場合は、決済注文も発注されます。

通常/IF(IF-DONE·IF-OCO)①

【新規注文】画面から、 IF-DONE・IF-OCO注文を発注することができます。

IF-DONE · IF-OCO注文①



①【新規注文】画面上部の 【通常/IF 】をクリックします。



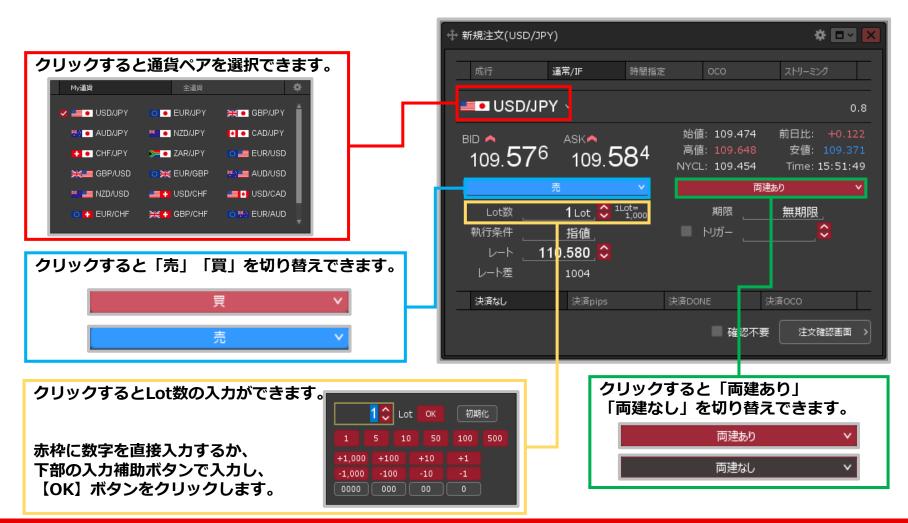
②新規注文(IF)の内容を設定します。

※設定方法は次ページをご参照ください。

通常/IF(IF-DONE·IF-OCO)②

IF-DONE·IF-OCO注文②

新規注文(IF)の設定【通貨ペア】【売買】【両建】【Lot数】



通常/IF(IF-DONE·IF-OCO)③

IF-DONE · IF-OCO注文②

新規注文(IF)の設定【期限】



クリックすると「無期限」、「当日」、「日付指定」、 「時間指定」を選択することができます。



- **1**注文が約定するか、取消を行うまで注文中のままです。
- 2 当日(営業日)のニューヨーククローズ時点で取消となります。
- 3 指定した日(営業日)の ニューヨーククローズ時点で 取消となります。日付の欄を クリックすると、 カレンダーが表示され日付を 選択することができます。



4 指定した日時に取消となります。日付の選択後、時間の欄をクリックして時、分をそれぞれ直接入力します。



5 期限の設定が完了したら【OK】ボタンをクリックします。

通常/IF(IF-DONE·IF-OCO)④

IF-DONE · IF-OCO注文②

新規注文(IF)の設定 【執行条件】【レート】【レート差】



クリックすると「指値」、「逆指値」、「トレール」、 「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」を切り替 えることができます。



※「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」は、 設定をすることで利用可能となります。設定方法は 「Lot数の簡単入力ボタン~BID判定買逆指・ASK判定売逆指」 のマニュアルをご参照ください。

【レート】【レート差】のどちらかをクリックすると入力することができます。赤枠に数字を直接入力するか、下部の入力補助ボタンで入力し、【OK】ボタンをクリックします。入力後、各項目は連動します。



- ※【レート差】の入力の単位はpipsです。
- 例)USD/JPY:50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
- 例) EUR/USD:

0.01000の場合…1000pips、0.00300の場合…300pips

- ※【執行条件】を「トレール」にした場合、【レート】は 【トレール】の表示になり、入力の単位が値幅になります。
- 例) USD/JPY トレール幅10銭 (=100pips) …「0.1」と入力
- 例) EUR/USD トレール幅 10pips…「0.0001」と入力

通常/IF(IF-DONE・IF-OCO)⑤

IF-DONE・IF-OCO注文② 新規注文(IF)の設定【期限】【トリガー】



チェックを入れるとトリガー注文の設定をすることができます。 ✓ トリガー

赤い部分をクリックすると、レートの入力画面が表示されます。 赤い部分に数字を直接入力するか、

下部の入力補助ボタンで入力し、 【OK】ボタンをクリックします。



「トリガー注文」とは、「○○円になったら指値を発注する」 というように、指値や逆指値等の発注予約ができる注文方法で す。

※執行条件を「トレール」、「BID判定買逆指・ASK判定売逆指」を 選択されている場合は、ご利用できません。

通常/IF(IF-DONE·IF-OCO)⑥

IF-DONE · IF-OCO注文③

決済注文(DONE,OCO)の設定



- ③新規注文(IF)の内容を設定したら、決済注文(DONE、OCO)の内容を設定します。
- ※設定方法は次ページをご参照ください。

通常/IF(IF-DONE・IF-OCO)⑦

IF-DONE · IF-OCO注文③

決済注文(DONE,OCO)の設定【決済pips】



pip差または値幅を指定して決済注文を発注できます。

- 1 ✓ 執行条件 指値 1 ✓ 執行条件 2 逆指値 3 pip差 500 ≎ 3 pip差 500 \$
- 1 発注したい決済注文にチェックを入れます。
- 2 右側の【執行条件】は「逆指値」、「トレール」、 「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」から 選択できます。



- ※「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」は、設定をすることで利用可能となります。設定方法は「Lot数の簡単入力ボタン〜BID判定 買逆指・ASK判定売逆指」のマニュアルをご参照ください。
- 3 【pip差】をクリックして赤枠に数字を直接入力するか、 下部の入力補助ボタンで入力し、【OK】ボタンをク リックします。



- ※入力の単位はpipsです。
- 例)USD/JPY:50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
- 例) EUR/USD:
 - 0.01000の場合…1000pips、0.00300の場合…300pips
- ※【執行条件】を「トレール」にした場合、【pip差】は 【トレール】の表示になり、入力の単位が値幅になります。
- 例) USD/JPY トレール幅10銭 (=100pips) …「0.1」と入力
- 例) EUR/USD トレール幅 10pips…「0.0001」と入力

通常/IF(IF-DONE·IF-OCO)⑧

IF-DONE · IF-OCO注文③

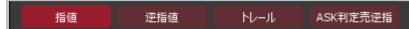
決済注文(DONE,OCO)の設定【決済DONE】



「指値」「逆指値」「トレール」から決済注文を発注できます。



1 【執行条件】をクリックして「指値」「逆指値」「トレール」 「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」 から選択できます。



- ※「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」は、設定をすることで利用可能となります。設定方法は「Lot数の簡単入力ボタン~BID判定買逆指・ASK判定売逆指」のマニュアルをご参照ください。
- 2 【レート】をクリックして赤枠に数字を直接入力するか、 下部の入力補助ボタンで入力し、【OK】ボタンを クリックします。



- ※【執行条件】を「トレール」にした場合、【レート】は【トレール】の表示になり、入力の単位が値幅になります。
- 例)USD/JPY: 50銭の場合…0.500、3銭の場合…0.030pips
- 例) EUR/USD: 0.01000の場合
 - … 0.01000、0.00300の場合… 0.00300
- **3** 入力した【レート】によって、予想損益が表示されます。

通常/IF(IF-DONE·IF-OCO)⑨

IF-DONE · IF-OCO注文③

決済注文(DONE,OCO)の設定【決済OCO】



【指値】+【逆指値】または、【指値】+【トレール】の どちらかで決済注文を発注できます。



- 1 右側の【執行条件】は「逆指値」、「トレール」、 「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」から選択 できます。
- ※「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」は、設定を することで利用可能となります。設定方法は 「Lot数の簡単入力ボタン~BID判定買逆指・ASK判定売逆指」の マニュアルをご参照ください。
- 2【レート】をクリックして赤枠に数字を直接入力するか、 下部の入力補助ボタンで 入力し、【OK】ボタンを クリックします。



※【執行条件】を「トレール」にした場合、 【レート】は【トレール】の表示になり、 入力の単位が値幅になります。



- 例) USD/JPY: 50銭の場合…0.500、3銭の場合…0.030pips
- 例) EUR/USD: 0.01000の場合
 - … 0.01000、0.00300の場合… 0.00300
- 3 入力した【レート】によって、予想損益が表示されます。

通常/IF(IF-DONE・IF-OCO)⑩

IF-DONE · IF-OCO注文④



- ④設定完了後、【注文確認画面】ボタンをクリックします。 ここでは、IF-OCO注文を発注します。
- ※確認不要にチェックを入れていると、【注文確認画面】ボタンが【注文送信】ボタンになり、クリックすると発注します。



⑤ 【注文確認】画面が表示されます。 内容を確認して【注文送信】ボタンをクリックします。

通常/IF(IF-DONE・IF-OCO)⑪

IF-DONE · IF-OCO注文⑤



⑥注文成立のメッセージが表示され、 IF-OCO注文が発注されました。

時間指定注文①

【新規注文】画面から、時間指定注文を発注することができます。

時間指定注文①



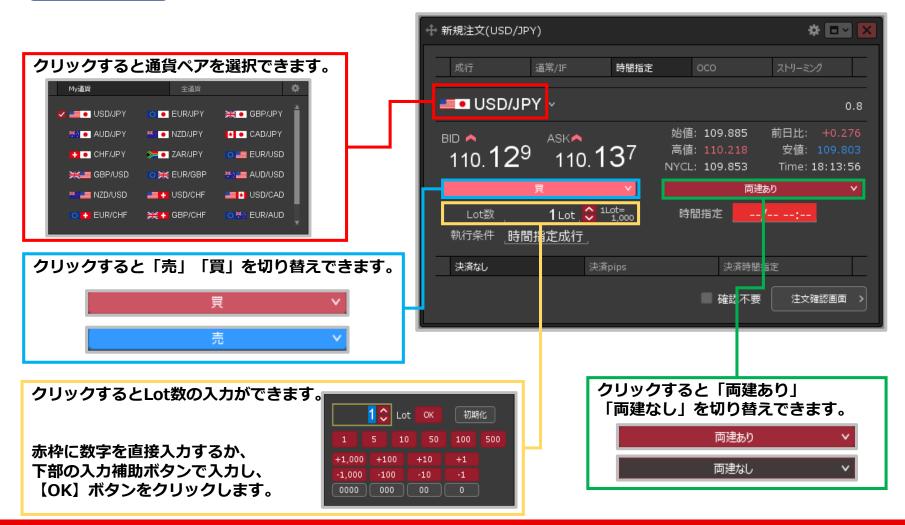
①【新規注文】画面上部の【時間指定】をクリックします。



- ②【通貨ペア】【売買】【両建】【Lot数】【時間指定】 【執行条件】を設定します。 決済注文を同時に設定することもできます。
- ※設定方法は次ページをご参照ください。

時間指定注文②

時間指定注文② 【通貨ペア】【売買】【両建】【Lot数】



時間指定注文③

時間指定注文② 【執行条件】



クリックすると「時間指定成行」「時間指定指値」 「時間指定逆指」から執行条件を選択ができます。



「時間指定指値」、「時間指定逆指」を選択すると、 【レート】【レート差】の入力画面が表示されます。



【レート】【レート差】のどちらかをクリックすると入力することができます。赤枠に数字を直接入力するか、下部の入力補助ボタンで入力し、【OK】ボタンをクリックします。入力後、各項目は連動します。



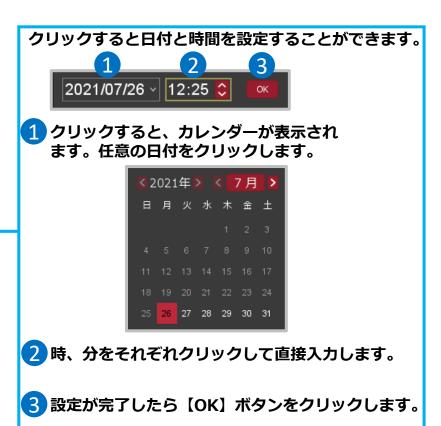
- ※【レート差】の入力の単位はpipsです。
- 例)USD/JPY:50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
- 例) EUR/USD: 0.01000の場合
 - …1000pips、0.00300の場合…300pips

時間指定注文4

時間指定注文②

【時間指定】





時間指定注文(5)

時間指定注文② 【決済注文】



pip差または値幅を指定して決済注文を発注できます。



- 1 発注したい決済注文にチェックを入れます。
- 2 右側の【執行条件】は「逆指値」「トレール」 「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」から 選択できます。
- ※「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」は、設定をすることで利用可能となります。設定方法は「Lot数の簡単入力ボタン〜BID判定買逆指・ASK判定売逆指」のマニュアルをご参照ください。
- 3 【pip差】をクリックして赤枠に数字を直接入力するか、 下部の入力補助ボタンで入力し、【OK】ボタンをクリッ クします。

トレール

ASK判定売逆指

500 ♀ pips OK 初期化 +1,000 +100 +10 +1 -1,000 -100 -10 -1 0000 000 00 0

- ※入力の単位はpipsです。
- 例) USD/JPY: 50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
- 例) EUR/USD: 0.01000の場合…1000pips、0.00300の場合…300pips
- ※【執行条件】を「トレール」にした場合、【pip差】は 【トレール】の表示になり、入力の単位が値幅になります。
- 例) USD/JPY トレール幅10銭(=100pips)…「0.1」と入力
- 例) EUR/USD トレール幅 10pips…「0.0001」と入力

時間指定注文⑥

時間指定注文② 【決済注文】



「時間指定成行」「時間指定指値」「時間指定逆指」から 執行条件を選択できます。 時間指定成行 時間指定指値 時間指定逆指

「時間指定指値」「時間指定逆指」を選択すると、 【pip差】の入力をすることができます。



日付と時間を設定することができます。



- ※【レート差】の入力の単位はpipsです。
- 例)USD/JPY:50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
- 例) EUR/USD: 0.01000の場合…1000pips、0.00300の場合…300pips

時間指定注文⑦

時間指定注文③



- ③設定完了後、【注文確認画面】ボタンをクリックします。
- ※確認不要にチェックを入れていると、【注文確認画面】ボタンが【注文送信】ボタンになり、クリックすると発注します。



④【注文確認】画面が表示されます。 内容を確認して【注文送信】ボタンをクリックします。

時間指定注文⑧

時間指定注文④



- ⑤注文受付のメッセージが表示され、時間指定注文が発注されました。
- ※決済注文を同時に設定した場合は、決済注文も発注されます。
- ※注文一覧に注文が表示されない等あれば、
 - 必ず注文履歴で注文・約定状況をご確認ください。

OCO注文①

【新規注文】画面から、 OCO注文を発注することができます。

OCO注文①



①【新規注文】画面上部の【OCO】をクリックします。

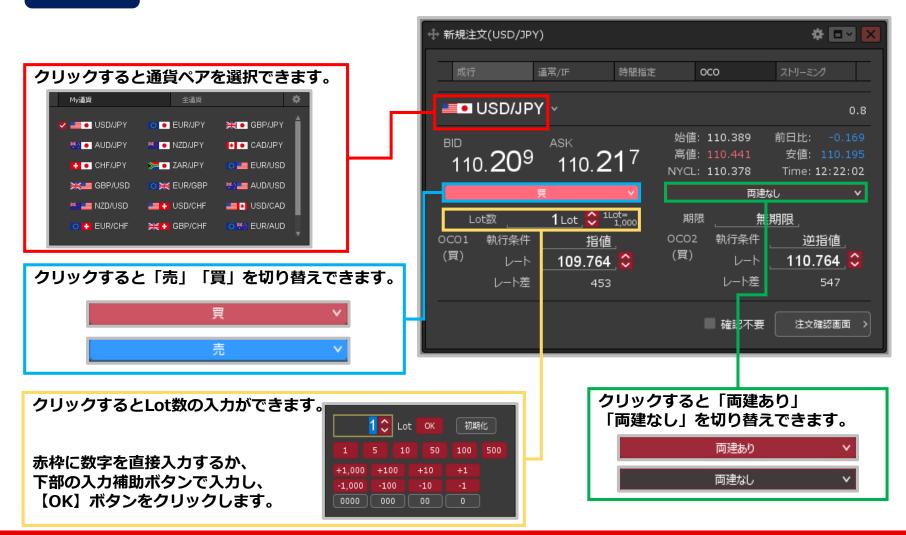


②【通貨ペア】【売買】【両建】【Lot数】【期限】【執行条件】【レート】または【レート差】を設定します。

※設定方法は次ページをご参照ください。

OCO注文②

OCO注文② 【通貨ペア】【売買】【両建】【Lot数】



OCO注文③

OCO注文② [期限]



クリックすると「無期限」「当日」「日付指定」「時間 指定」を選択することができます。



1注文が約定するか、取消を行うまで注文中のままです。

〈2021年〉〈7月〉

日月火水木金土

25 26 **27 28 29 30** 31

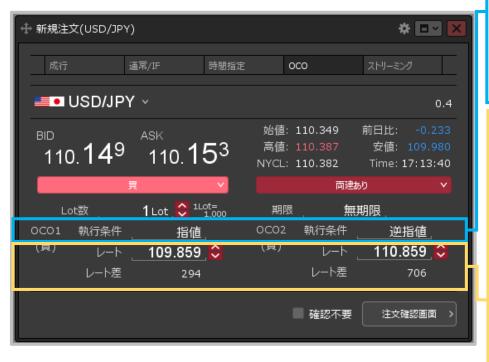
- 2 当日(営業日)のニューヨーククローズ時点で 取消となります。
- 3 指定した日(営業日)の ニューヨーククローズ時点で 取消となります。日付の欄を クリックするとカレンダーが 表示され日付を選択することが できます。
- 4 指定した日時に取消となります。 日付の選択後、時、分をクリックして直接入力します。



5 期限の設定が完了したら【OK】ボタンをクリック します。

OCO注文④

OCO注文② 【執行条件】 【レート】 【レート差】



クリックすると「指値」「逆指値」「トレール」 「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」を 切り替えることができます。

指値 逆指値 トレール BID判定買逆指

※「BID判定買逆指」または「ASK判定売逆指」は、 設定をすることで利用可能となります。設定方法は「Lot 数の簡単入力ボタン〜BID判定買逆指・

ASK判定売逆指」のマニュアルをご参照ください。

【レート】【レート差】のどちらかをクリックすると入力することができます。赤枠に数字を直接入力するか、下部の入力補助ボタンで入力し、【OK】ボタンをクリックします。入力後、各項目は連動します。



- ※【レート差】の入力の単位はpipsです。
- 例) USD/JPY: 50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
- 例) EUR/USD: 0.01000の場合…1000pips、

0.00300の場合…300pips

- ※【執行条件】を「トレール」にした場合、【レート】は 【トレール】の表示になり、入力の単位が値幅になります。
- 例) USD/JPY トレール幅10銭 (=100pips)

…「0.1」と入力

例) EUR/USD トレール幅 10pips…「0.0001」と入力

OCO注文⑤

OCO注文③



③設定完了後、【注文確認画面】ボタンをクリックします。 ※確認不要にチェックを入れていると、【注文確認画面】ボタンが 【注文送信】ボタンになり、クリックすると発注します。



④【注文確認】画面が表示されます。 内容を確認して【注文送信】ボタンを クリックします。

OCO注文⑥

OCO注文④



⑤注文受付のメッセージが表示され、OCO注文が発注されました。

※注文一覧に注文が表示されない等あれば、必ず注文履歴で 注文・約定状況をご確認ください。

ストリーミング注文①

【新規注文】画面から、ストリーミング注文を発注することができます。

ストリーミング注文①

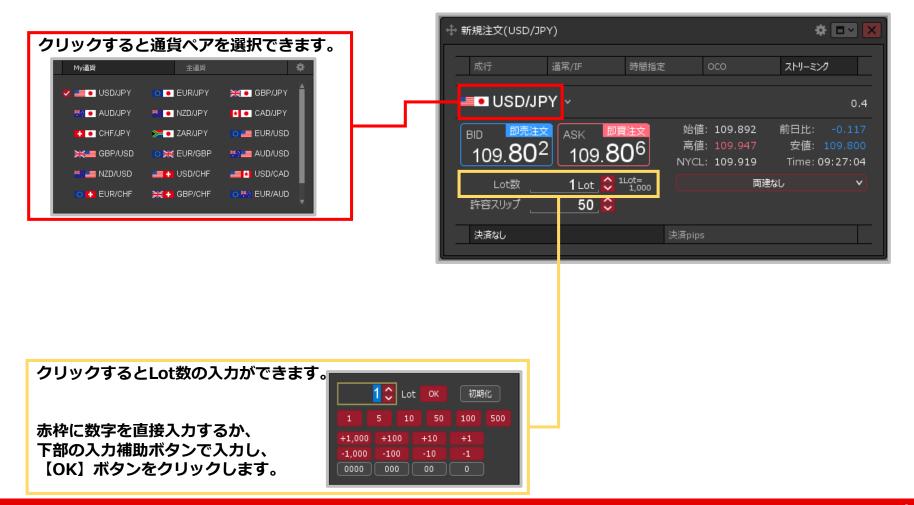




- ①【新規注文】画面上部の【ストリーミング】をクリックします。
- ②【通貨ペア】【Lot数】【両建】【許容スリップ】を 設定します。
 - 決済注文を同時に設定することもできます。
 - ※設定方法は次ページをご参照ください。

ストリーミング注文②

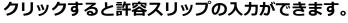
ストリーミング注文② 【通貨ペア】 【Lot数】



ストリーミング注文③

ストリーミング注文②

【両建】【許容スリップ】



赤枠に数字を直接入力するか、 下部の入力補助ボタンで入力 し、【OK】ボタンをクリック します。



- ※入力の単位はpipsです。
- 例)USD/JPY: 50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
- 例) EUR/USD: 0.01000の場合…1000pips、

0.00300の場合…300pips

※許容スプレッドは、設定をすることで利用可能となります。設定方法は「チャート更新間隔~許容スプレッド」をご参照ください。

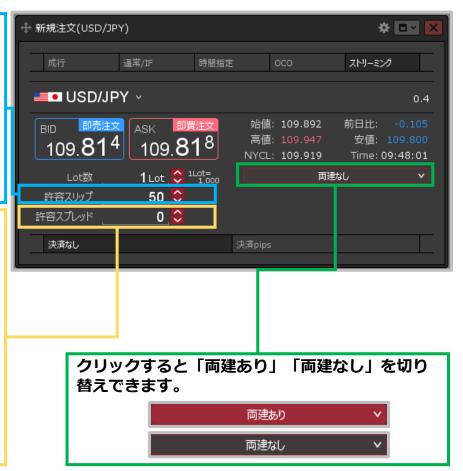
クリックすると許容スプレッドの入力ができます。 赤枠に数字を直接入力するか、下部の入力補助ボタンで 入力し、【OK】ボタンをクリックします。



※入力の単位はpipsです。

例)USD/JPY:5銭の場合…50pips、0.3銭の場合…3pips

例)EUR/USD: 0.00050の場合…50pips、0.00004の場合…4pips



ストリーミング注文(4)

ストリーミング注文②

決済注文の設定



pip差または値幅を指定して決済注文を発注できます。



- 発注したい決済注文にチェックを入れます。
- 右側の【執行条件】は「逆指値」、「トレール」、 「BIDASK逆指」から選択できます。



- ※「BIDASK逆指」は、設定をすることで利用可能となります。 設定方法は「Lot数の簡単入力ボタン〜BID判定買逆指
 - ・ASK判定売逆指」のマニュアルをご参照ください。
- 3 【pip差】をクリックして赤枠に数字を直接入力するか、 下部の入力補助ボタンで入力し、【OK】ボタンを

クリックします。



- ※入力の単位はpipsです。
- 例) USD/JPY: 50銭の場合…500pips、3銭の場合…30pips
- 例) EUR/USD
- : 0.01000の場合…1000pips、0.00300の場合…300pips
- ※【執行条件】を「トレール」にした場合、【pip差】は 【トレール】の表示になり、入力の単位が値幅になります。
- 例) USD/JPY トレール幅10銭 (=100pips) …「0.1」と入力
- 例) EUR/USD トレール幅 10pips…「0.0001」と入力

ストリーミング注文(5)

◆ 新規注文(USD/JPY)

ストリーミング注文③





③注文画面の中の【BID】【ASK】をクリックすると、 ストリーミング注文が発注されます。

- ④注文成立のメッセージが表示され、 ストリーミング注文が成立しました。
- ※決済注文を同時に設定した場合は、決済注文も発注されます。
- ※ポジション一覧にポジションが表示されない等あれば、 必ず注文履歴で注文・約定状況をご確認ください。

☆ □ ∨